

講演会

「奥はやかわ」（白鳳溪谷）の自然資源と魅力

標高3,000mを超える南アルプスの麓に、日本で最も人口が少ない町として知られる「早川町」が位置し、町内には日本列島を東一西に区分する大断層（糸魚川-静岡構造線）とともに富士川の支流の早川が縦断しています。この地域は、ヒトが定住する以前の地質時代から活発な自然の営みが認められ、深い谷が早川沿いに発達しています。特に奈良田付近から上流域は秘境として知られ、秘境



間ノ岳

ゆえにマイカー規制によって通常では立ち入ることの出来ない、「奥はやかわ」としての価値があります。奥はやかわの流域におけるヒトと自然のかかわりの一端を、特に自然系分野からひも解く取り組みを「日本上流文化圏研究所」では新たにスタートいたしました。この「奥はやかわ」の自然資源と魅力及び、人と自然の共生の取り組みの現場について紹介していただきます。

◎日 時 令和8年7月18日（土曜日）午前10時～11時30分

（受付は午前9時30分から）

◎会 場 早川町役場2階会議室（早川町高住758）

◎参加費 無料

◎演題

・「奥はやかわ」の見どころと、人と自然の共生への取り組み

……（山梨県立大学 客員教授 輿水達司）

問い合わせ先：日本上流文化圏研究所 電話：0556-45-2160,

<http://www.joryuken.net/>

主催：日本上流文化圏研究所

「奥はやかわ」溪谷観光資源活用プロジェクトin早川